|  |  |
| --- | --- |
| 単元名： | What would you like? |
| 言語材料： | 語彙：*gyoza*, grilled fish, ice cream, omelet, parfait, pizza, ramen, rice, rice ball, salad, spaghetti, yogurt, beefsteak, bread, cake, corn soup, curry and rice, *daifuku*, French fries, fried chicken, fruits 表現：What would you like?　I’d like ~. |
| 対象学年： | 小学校5年生 |
| ねらい： | ・I’d like~. / What would you like? の表現を使いながら、相手に好きな料理をたずね、自分の好きな料理を答えることができる。・黒板の絵カードを見ながら、料理名を書き写すことができる。 |
| 準備： | 〈ミッシングゲーム〉（黒板用の）絵カード・文字カード〈神経衰弱〉　料理の文字カードと絵カード（各グループ絵カード10枚・文字カード10枚の合計20枚）〈ビンゴゲーム〉黒板に貼る用の絵カード、料理の文字カード（1人9枚）×クラスの人　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　数・三種類の料理カードを各3枚ずつ配る・人気のある料理（カレー、ピザ、ラーメン）は必ずどれか１つの料理は全員が持つようにカードを配布する　　　　　　　　ビンゴシート（1人1枚）×クラスの人数分 |
| 時間 | 学習活動 | 児童の活動 | 教師の活動 | 留意点 |
| 1分 | 1．あいさつ | 元気よくあいさつする。 | 児童と元気よくあいさつする。 |  |
| 10分 | 2．ミッシングゲーム | ・料理の絵カード、文字カードを使ってミッシングゲームをする。・絵カードだけで３回・絵カードと文字カードを混ぜて3回・文字カードだけで3回やる。 |  |  |
| 10分 | 3．神経衰弱 | ・4人で１グループになる。・料理の文字カードと絵カードを分けて、机に広げる。・カードを引く順番を決め、ゲームを始める。・カードを引く人はまず一枚引く。・それ以外の人が、What would you like?と聞く。・カードを引く人はほしいカードをI’d like~.で答えてからカードを引く。・ほしいカードではなかったら、カードをもどして次の人に交代する。・これを繰り返す。 | ・児童を4人のグループに分ける。・1グループに２０枚ずつカードを配る。・ゲームのデモを見せ、アクティビティを始める。・机間指導をし、児童の活動を支援する。 | ・文字カードから引く。・続けて引くことができるのは２回までにする。 |
| 13分5分 | 1. BINGO　game
 | ・ビンゴシートをもらう。・自分の好きな料理、食べたい料理を９つ選び、黒板の絵カードを見ながらそれらの名前をビンゴシートに書く。・料理の文字カードを教師から９枚もらう。・自分のビンゴシートにある料理名の絵カードをもらったら、糊でビンゴカードに貼り付ける。・ペアを見つけゲームを始める。・文字カードをもらったらビンゴシートに印をつける。・ビンゴシートに文字カードを貼る。・絵カードを集めてたくさんビンゴをつくろう！ | ・ビンゴシートを配る・ビンゴシートの書き方の見本を見せた後、児童に料理の名前をビンゴシートに書かせる。・文字カードを１人９枚配る。・ゲームのデモを見せ、ビンゴゲームを始める。 | ・正しくかけていない児童には、つづりなどを教える。・文字カードを交換したら、すぐにワークシートに貼るのではなく、印だけつけ、後で貼る。 |
| 5分 | 5．振り返り | ・振り返りシートで今日の振り返りをする。 | ・振り返りシートを配る。 |  |
| 1分 | 6．終わりのあいさつ | ・元気よくあいさつをする。 | ・児童と元気よくあいさつをする。 |  |